



2010年総合理工(数理・情報システム) 第1問

1 公正に作られたn枚のコインを同時に投げるとき、表が出た枚数をkで表す。このn、kを用いて、放物線 Cと直線 ℓ を

$$C: y = (x-k)^2 + n - k$$

$$\ell: y = x + n - k$$

で定めるとき,次の問いに答えよ.

- (1) Cと ℓ が異なる 2 つの交点をもつ確率を求めよ.
- (2) Cと ℓ で囲まれた図形の面積Sをkを用いて表せ.
- (3) n = 3 のとき, $(6S)^{\frac{2}{3}}$ の期待値を求めよ.